

PA
3232
2002
①①①

「筑波研究学園都市における
職員のメンタルヘルスに関する
予防医学的研究」

2002

筑波大学大学院博士課程医学研究科

笹原 信一郎

寄贈
笹原信一郎氏

03006686

ABBREVIATIONS

AGFI	Adjusted Goodness of Fit Index	修正適合度指標
AIC	Akaike's Information Criterion	赤池情報量規準
CES-D	Center for Epidemiologic Studies Depression Scale	
GFI	Goodness of Fit Index	適合度指標
GHQ	The General Health Questionnaire	精神健康調査票
JCQ	Job Content Questionnaire	
NIOSH	The National Institute for Occupational Safety and Health	国立労働安全衛生研究所 (米国)
r	Correlation coefficient	相関係数
R	Multiple correlation	重相関係数
R ²	R Square	決定係数
RMSEA	Root Mean Square error of approximation	
RPC	Research Park City	研究学園都市
SDS	Self-rating Depression Scale	自己評価式抑うつ性尺度
SOC	Sense of coherence	首尾一貫感覚尺度
筑研協		筑波研究学園都市研究 機関等連絡協議会
労災		労働災害＝業務上の災害

目次

はじめに	1
第Ⅰ章 文献的考察	
Ⅰ-A 筑波研究学園都市の産業保健学的問題	2
Ⅰ-B 産業保健学の近年の問題	
Ⅰ-B-1 メンタルヘルスケアの問題	2
Ⅰ-B-2 ストレスと疾病の因果関係の問題	7
Ⅰ-B-3 職場復帰の問題	10
Ⅰ-C メンタルヘルス活動における包括的予防システム	
Ⅰ-C-1 1次予防	11
Ⅰ-C-2 2次予防	15
Ⅰ-C-3 3次予防	16
Ⅰ-C-4 包括的予防システム	17
Ⅰ-D 本研究の目的	19
第Ⅱ章 自験例による症例研究	20
Ⅱ-A 目的	20
Ⅱ-B 対象と方法	20
Ⅱ-B-1 対象	20
Ⅱ-B-2 方法	20
Ⅱ-C 結果(症例呈示)	20
Ⅱ-D 考察	28
Ⅱ-D-1 業務上外の判断について	28
Ⅱ-D-2 業務による心理的負荷の評価	31
Ⅱ-E 小括1	32
第Ⅲ章 調査研究	33
Ⅲ-A 予備調査	33
(筑波研究学園都市の各研究機関の健康管理システムに関する実態調査)	
Ⅲ-A-1 目的	33
Ⅲ-A-2 調査研究の背景	33
Ⅲ-A-3 対象と方法	34
Ⅲ-A-4 結果	37
Ⅲ-A-5 考察	40

III-A-6	小括2	45
III-B	本調査 (筑波研究学園都市の各研究機関の職員を対象とした実態調査)	47
III-B-1	目的	47
III-B-2	調査研究の背景	47
III-B-3	対象と方法	48
III-B-4	結果	55
III-B-5	考察	59
III-B-6	小括3	63
第IV章	考察	65
第V章	メンタルヘルスケア対策への提言	68
V-A	第一次予防(事例化の予防)	68
V-B	第二次予防(早期発見早期治療)	69
V-C	第三次予防(社会復帰の援助)	69
第VI章	本研究の限界	70
第VII章	本研究の今後の展望	71
VII-A	横断研究から縦断研究へ	71
VII-B	筑波研究学園都市からリサーチパーク全体へ	71
VII-C	症例の収集	71
VII-D	予防活動の実践	71
第VIII章	結語	72
第IX章	謝辞	73
第X章	文献	74
第XI章	図表およびグラフ	86
付	質問票(予備調査1, 2ならびに本調査)	